

取組名称	200万tの規格外野菜・果物の食ロス解決に挑む。美味しく食べて、新しく知り、楽しく体験できるフードロス事業「Re.BooooN! (リブーン)」		団体設立後の経過年数	5年	
応募取組主体名称	株式会社トリプルバリュー	活動地域	大阪を中心に全国	応募取組の活動年数	5年
取組主体の種別	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への思いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨
現在日本では年間約200万tもの野菜・果実が、規格外の大きさや傷などの理由で市場へ出回ることができなくなっています。 そんな、農家がこだわって作った食材を我々Re.BooooN! (リブーン) が適正価格で買い取って無添加の商品開発を行い、ジャムやバターなどの加工食品へと生まれ変わらせ、「EC販売」「飲食店」「食育体験イベント」「地域発信となるふるさと納税」の4つの軸で展開しています。
実績の要旨
農家を順次開拓し、今では青森から沖縄まで全国の農家に取引が広がっています。取扱食材は20種以上になり、商品開発・販売・食育体験を実施する中で、大手企業アフタースクールでの食育体験タイアップなど、規格外食材を用いた活動の幅を広げています。 これまでに約3t以上の規格外食材を買取、商品として販売。今後も事業拡大と合わせて拡大スピードを加速させていきます。

取組評価の要旨	環境への貢献	商品加工時に発生する皮や搾りかす等も廃棄せず、クッキーなどの加工食材として活かし、展開。
	社会・経済への貢献	農家がこだわって育てた食材を用いた商品開発と販売、また隠れフードロスの普及に向けて規格外食材を用いた体験会等を展開。
	地域資源の活用	農家から規格外食材を買取るだけでなく、開発商品を現地特産品にし、地域を盛り上げられるようふるさと納税として各地域の農家と連携。
	普及・汎用性	農家の隠れフードロスは約200万トン/年以上。規格外でも味に遜色ないことを農家ブランディングと掛け合わせ、普及を行っています。
	革新・ユニーク性	無添加に拘り、香料・着色料を使用せず色や香り・味をどう引き出すかをバイオエナジーの研究開発経験者と化学的視点から開発。
	継続性	規格外食材の活用と隠れフードロスに対する認知・理解促進を広げるため、体験会やケータリングサービスによる企業・団体との連携を強化。

展望の要旨	海外展開を視野に入れた事業拡大を実施。「美味しく食べていたものが実はフードロス商品だった」と思ってもらえるWell-Foodな社会づくりを目指しています。
-------	---